

# サイバーセキュリティセミナー2024



身近に迫るサイバー空間の脅威の現状  
～被害者にも加害者にもならないための勘所～

神奈川県警察

<https://www.police.pref.kanagawa.jp/>



神奈川県警のマスコット  
ピーガルくん



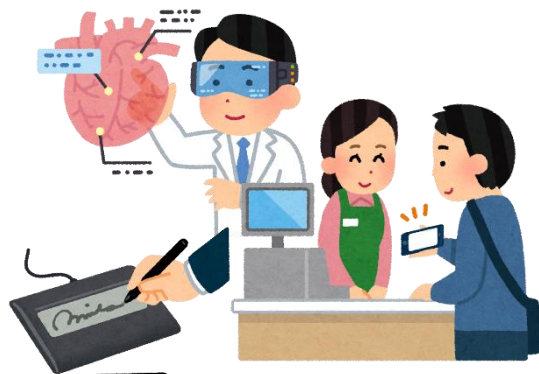
# サイバー空間の「公共空間」化



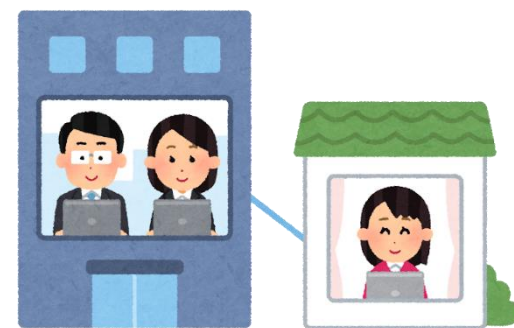
- コロナ渦において、社会のデジタル化が急激に進展し、あらゆる国民、企業等にとって、サイバー空間は「公共空間」として、より一層の重みを持つようになってきている




みんなが



大切なことを



オンライン環境で

An illustration depicting various digital activities. At the top left, a man holds a smartphone displaying a 'TICKET' and a laptop showing a 'SEARCH' page. To the right, a man in a lab coat uses AR glasses to view a 3D heart model. In the center, a woman works on a laptop. At the bottom left, a woman sits at a table with a cake, holding a smartphone. At the bottom center, a girl works on a computer. At the bottom right, a woman in a green apron interacts with a man at a counter. A thought bubble on the right shows a red bag with a key. The background features a blue globe with a grid pattern.

**インターネット、SNS等は  
日常生活に欠かせない！  
とっても便利な道具だけでも…**



# 犯罪者の方が 便利に使っている



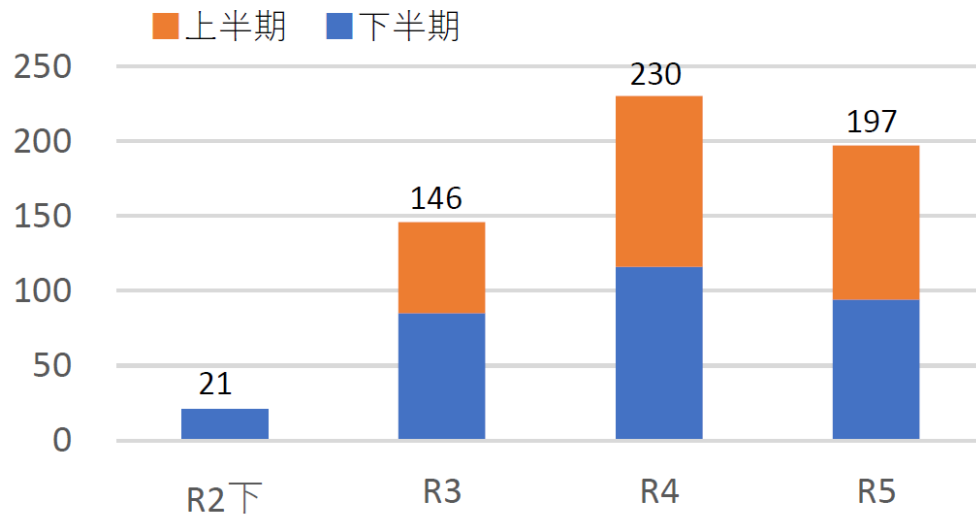
# 他人事と考えるには いきません！！



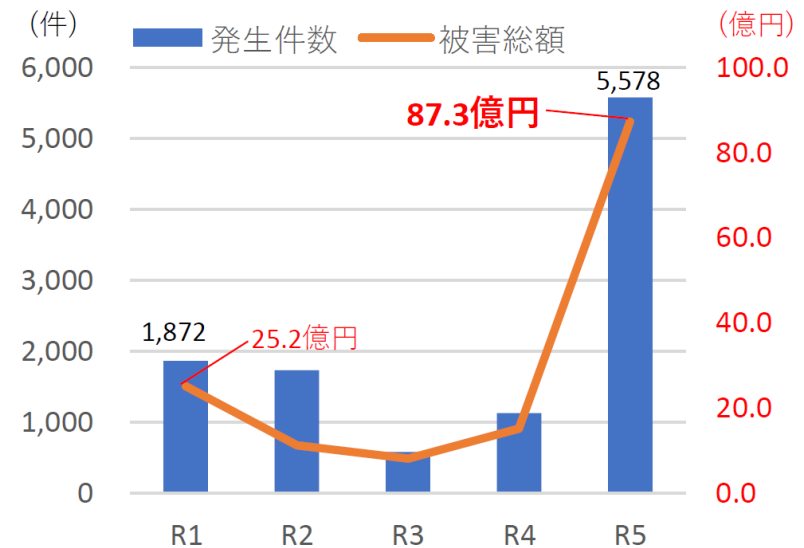
# サイバー空間の脅威の情勢 極めて深刻



- ランサムウェア被害が依然として高水準で推移
- フィッシング被害等に伴うクレジットカード不正利用、ネットバンキングの不正送金被害が急増



[ランサムウェアの被害の報告件数]



[インターネットバンキングに係る不正送金事犯の発生件数・被害額]



# 最近多いサイバー相談事例

- **偽ショッピングサイト関係**
  - インターネットで見つけたショッピングサイトで購入手続きをして、先に代金を振り込んだが商品が届かず、電話で問い合わせてもつながらない
- **偽メール(フィッシングメール)関係**
  - 大手ショッピングサイト、携帯電話事業者、フリマアプリ運営会社等を名乗る**偽メール**や**偽SMS(フィッシングメール)**に書かれたリンク先にアクセスし、**偽サイト(フィッシングサイト)**でID・パスワード等を入力してしまい、その後、勝手に買い物などされてしまった



偽ショッピングサイトで  
騙されないために

**STOP TO  
THINK!**

～止まって考えよう～



# 偽ショッピングサイトに騙されない



## 7つポイント

- 1 ブラウザのアドレス欄でサイトのURLを確認する
- 2 相場と比べて価格が安すぎないかなどを確認する
- 3 不自然な日本語表記等がないか確認する
- 4 会社概要の記載を確認する
- 5 商品購入画面に不審な点がないか確認する
- 6 振込む前に電話で確認する
- 7 セキュリティ対策ソフトを活用する





# SNSなどで被害者にも加害者にもならないために





# SNS等での誹謗中傷

- 最近では、**芸能人や著名人**のみならず、**個人**に対する**SNS等での誹謗中傷**が**社会問題**となってきました
- インターネットで誹謗中傷することは、**思った以上に相手を深く傷つけたり**、**多くの人に迷惑**をかけてしまうこともあるだけでなく、内容によっては**名誉毀損**や**侮辱罪**といった**犯罪行為**になる**可能性**もあります



# SNS等での誹謗中傷による 慰謝料請求



- **いら立ち**を覚えたり、**自分の中の正義感**が高じたりして、過激な投稿で個人攻撃をする人がいます
- こうした**加害行為(再投稿も含まれる)**をしないために注意したいことは？

「リグラム」「リポスト」等

## ひぼう A. 誹謗中傷 ≠ 批判意見

ほとんどのSNSには「誹謗中傷禁止」の利用規約があります。相手の人格を否定する言葉や言い回しは、批判ではなく誹謗中傷。その違いを正しく見極め、安易に投稿・再投稿をしないで。

## B. 匿名性による気のゆるみ

対面や実名では言えないのに、匿名だと言えたり攻撃性が増したりすること。たとえ匿名でも、投稿の発信者を特定できる仕組みがあり、民事上・刑事上の責任を問われる可能性が...

## C. カツとなっても立ち止まって

怒りは人の自然な感情ですが、はけ口にされやすいのがSNS。炎上したり訴えられたりしてから「あんな投稿しなければよかった」と悔やんでも時間は戻せません。書いた勢いで送信しない習慣を!

# インターネット上の書き込みなどに関する相談・通報窓口のご案内

対面 電話 メール チャット SNS 左記マーク以外は各機関のWebフォームから相談

インターネット上の誹謗中傷やプライバシー侵害等のトラブルにあった

インターネット上の違法・有害情報を見つけた

解決策について相談したい

悩みや不安について話をしたい

違法薬物の販売情報、違法なわいせつ画像、児童ポルノ、爆発物・銃砲等の製造、殺人や強盗等の犯罪行為の請負・仲介・誘引、自殺の誘引・勧誘などを通報したい

**心のSOS まもろうよこころ (厚生労働省)**  
[www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro](http://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro)  
 生きるのがつらいほどの悩みや不安を抱えている方に対して、気軽に相談できる窓口を紹介しています。




どうしてもよいか分からない

ネット上の書き込み・画像を削除したい

書き込んだ相手に損害賠償を求めたい

身の危険を感じている／脅迫されている・犯人の捜査、処罰を求めたい

弁護士  
または

**法的トラブル解決のための「総合案内所」 法テラス**  
[www.houterasu.or.jp](http://www.houterasu.or.jp)  
 ☎0570-078374

問合せ内容に応じて解決に役立つ法制度や相談窓口に関する情報を案内します。経済的に余裕のない方を対象に無料の法律相談や弁護士費用等を立て替える制度があります(要件確認あり)。




サイバー犯罪の情報提供、相談窓口  
**警察または居住地のサイバー犯罪相談窓口**  
[www.npa.go.jp/cyber/soudan.html](http://www.npa.go.jp/cyber/soudan.html)




ネットトラブルの専門家に相談したい

人権問題の専門機関に相談したい

プロバイダ等に削除を促してほしい(民間機関)

有害情報も通報したい(民間機関)

**迅速な助言**  
**違法・有害情報相談センター (総務省)**  
  
[www.ihaho.jp](http://www.ihaho.jp)


相談者自身で行う削除依頼の方法などを迅速にアドバイスします。インターネットに関する技術や制度等の専門知識や経験を有する相談員が、人権侵害に限らず、様々な事案に対して幅広くアドバイスします。




**削除要請・助言**  
**人権相談 (法務省)**  
  
 ☎0570-003-110  
[www.jinken.go.jp](http://www.jinken.go.jp)

相談者自身で行う削除依頼の方法などの助言に加え、法務省が事案に応じてプロバイダ等に対する削除要請<sup>①</sup>を行います。  
※削除要請は専門的な知見を有する法務省が違法性を判断した上で行うものでありこの判断には時間を要する場合があります。



**プロバイダへの連絡**  
**誹謗中傷ホットライン**  
  
[www.saferinternet.or.jp/bullying/](http://www.saferinternet.or.jp/bullying/)

インターネット上の誹謗中傷について連絡を受け付け、一定の基準に該当すると判断したものについては、国内外のプロバイダに各社の利用規約等に沿った対応を促す連絡を行います。



**迅速な削除の要請**  
**セーフライン**  
  
[www.safe-line.jp](http://www.safe-line.jp)

インターネット上の違法情報や有害情報の通報を受け付け、国内外のサイトへの削除の要請や、警察等への通報を行います。リベンジポルノの被害に遭われた方、いじめの動画画像の通報も受け付けています。



**サイトへの削除依頼**  
**インターネット・ホットラインセンター(警察庁)**  
  
[www.internethotline.jp](http://www.internethotline.jp)

インターネット上の違法情報及び重要犯罪密接関連情報、自殺誘引等情報の通報を受け付け、ガイドラインに基づいて該当性の判断を行い、警察への情報提供とサイトへの削除依頼をします。





# 悪ふざけなどの不適切な投稿

## 線路に下りて撮った写真をアップし



Pさん、Qくん、Rくんの3人は、学校の帰りに制服のまま線路に立ち入り、大はしゃぎで写真を撮影。仲間に見せようと、SNSにアップしました。

## 警察に通報されて学校にも抗議が殺到



あっという間に特定されて学校名や名前が晒され、警察に通報が。鉄道営業法違反等の罪で家裁に送致され、学校には抗議の電話やメッセージが...

# 悪ふざけなどの不適切な投稿



- いわゆる、**炎上事案**はネットに載せたことにも問題がありますが、**一番の問題は行ったこと自体です**
- **イタズラ、ウケ狙い、悪ふざけ**であっても、度が過ぎれば**大きな問題**になったり、場合によっては**犯罪**になってしまふこともあります
- 「**デジタルタトゥー**」と称されるほど、**ネットに刻まれた情報は半永久的に残る**ことを理解し、**未来の自分を苦しめない**ようにしましょう



僧は**推す**月下の門？  
僧は**敲す**月下の門？



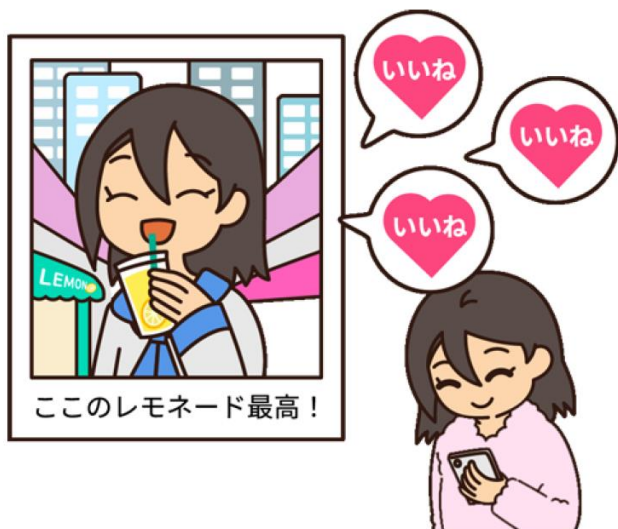
すいこう  
**推敲**  
詩や文章を  
よくしよう  
と  
何度も考え、  
作り直して、  
苦心すること

**SNSでの発言するときには**  
**推敲**することが**必要**です!!

# 投稿から個人が特定されたことによる被害



おいしい情報をシェアするつもりが



よく行くショッピングタウンでお気に入りのお店を見つけたOさん。親しい人たちに教えてあげようと、位置情報オフで撮影した写真を投稿しました。

知らない人に付きまといられるようになった



その後、誰かに後をつけられていることに気づきました。引き金は、Oさんが投稿した**写真の背景**。場所がわかり生活範囲が特定されてしまいました。

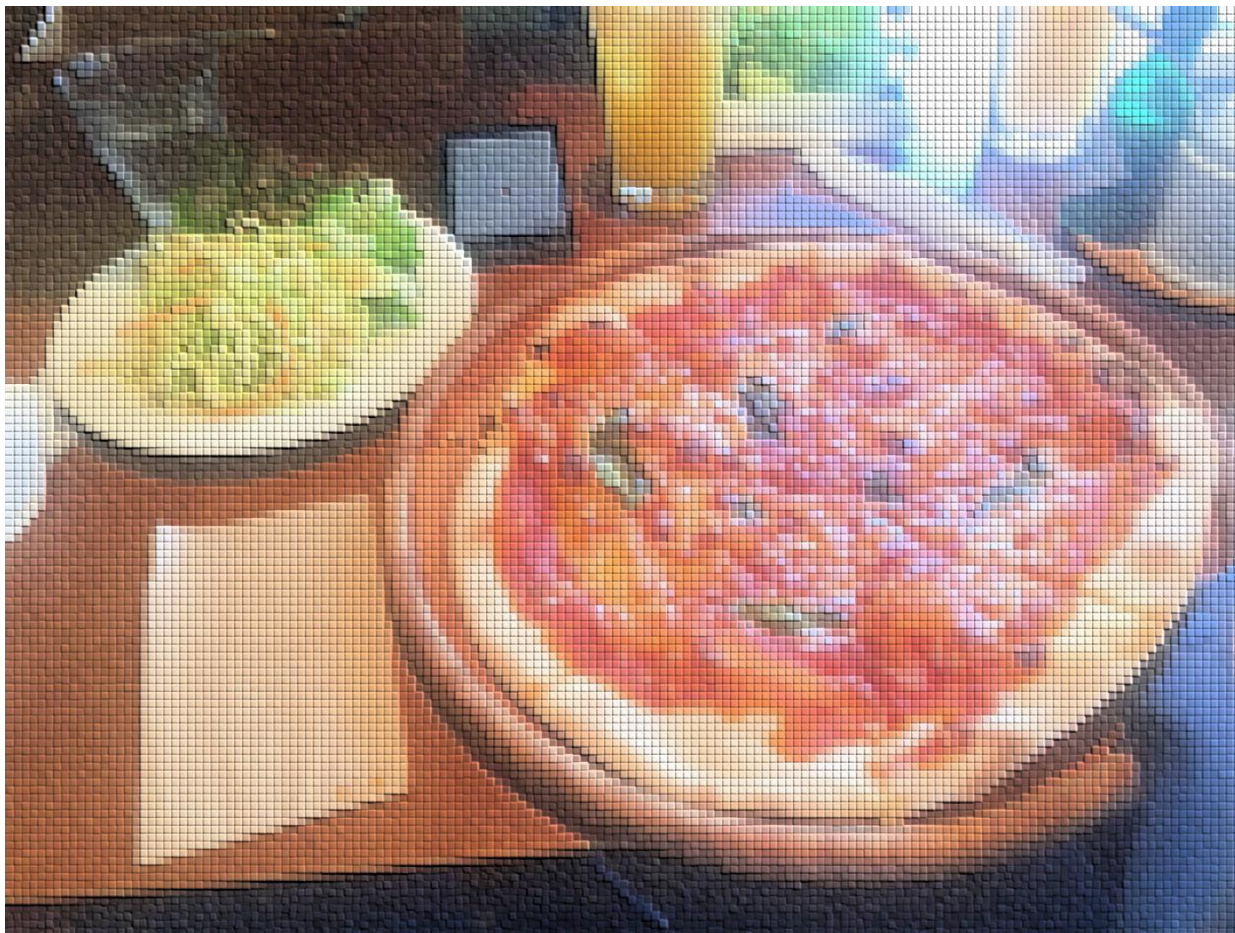
**写真や動画も個人情報の一部と考えましょう!!**



エス・エヌ・エス

# SNSにのっている

## 写真しゃしんからわかることは??



- ひづけ  
**日付?**
- なまえ  
**名前?**
- にんずう  
**人数?**
- ばしょ  
**場所?**
- ねん  
**年れい?**

エス・エヌ・エス

# SNSにのっている

# 写真しゃしんからわかることは??



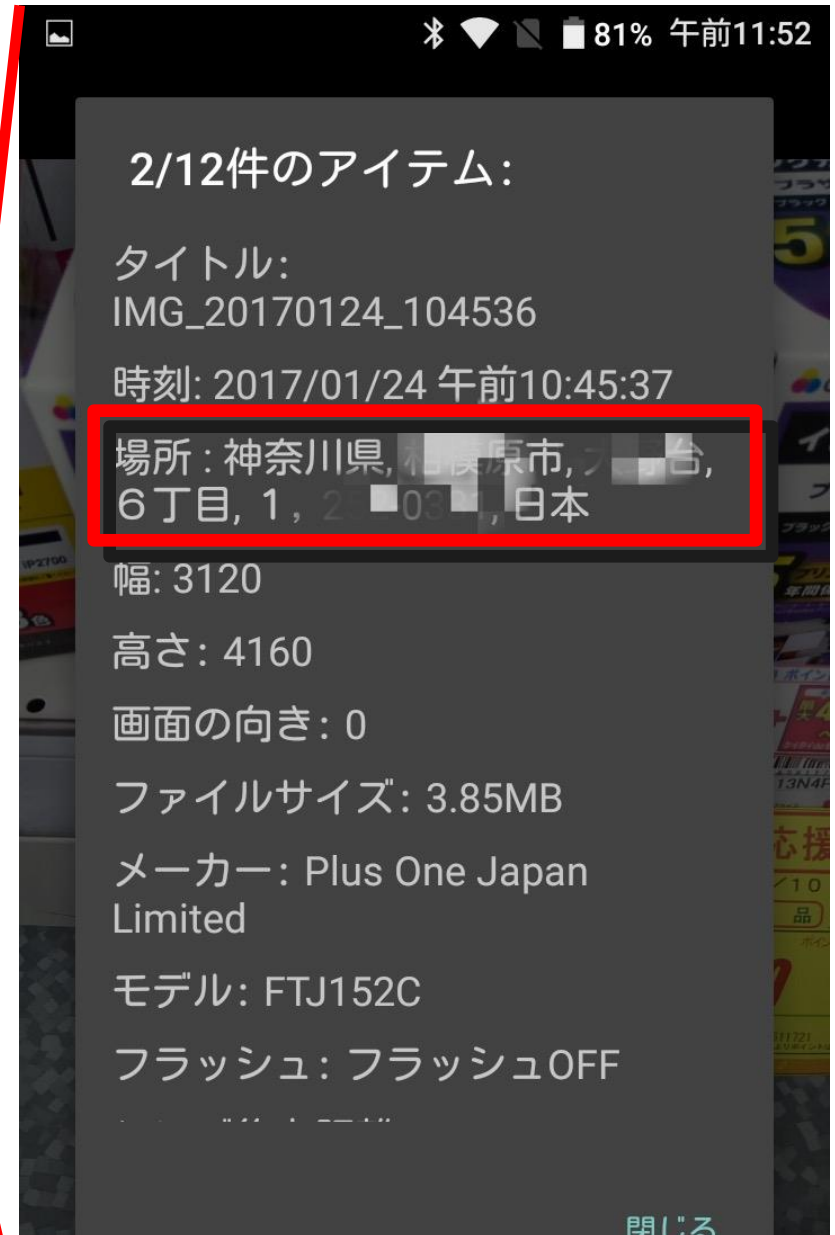
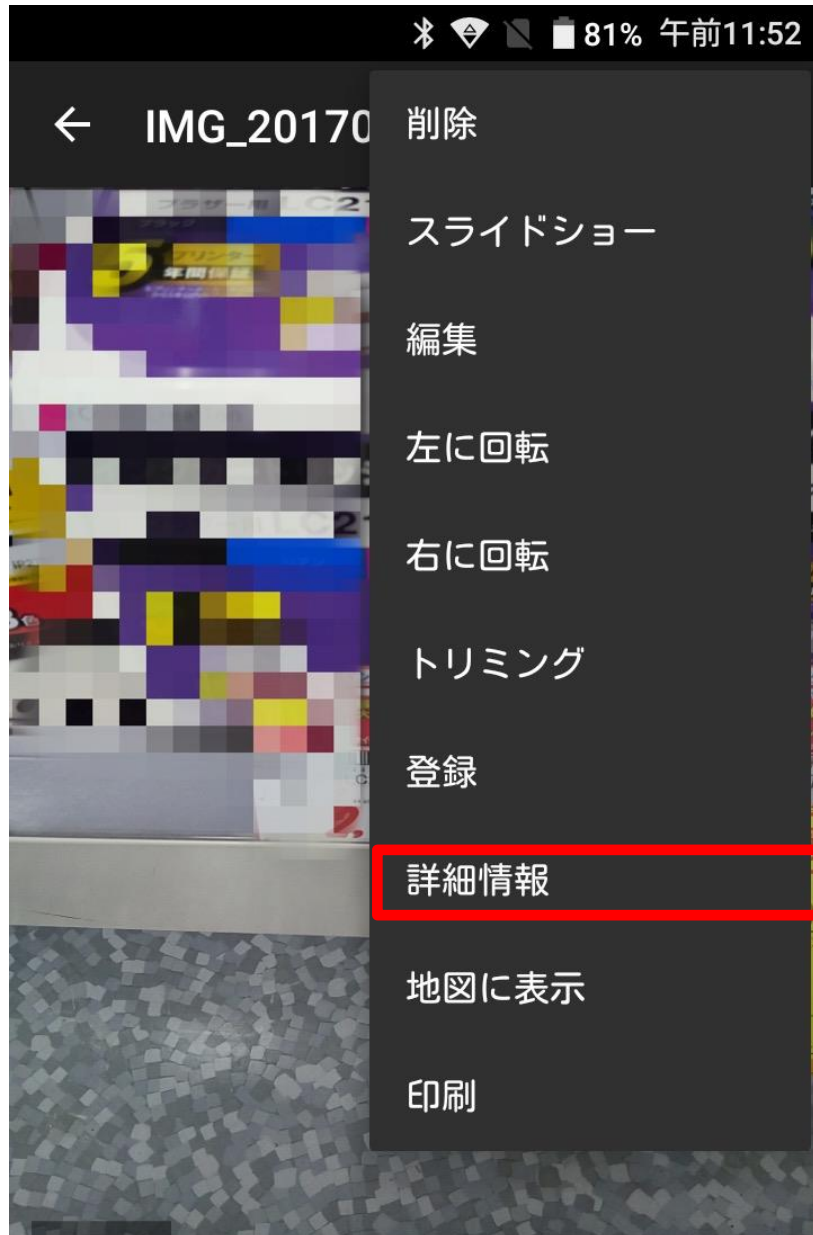
せいがい  
**正解は… 全部ぜんぶかも! ?**



- ひづけ      とうこうじかん  
**日付: 投稿時間**
- はいけい      がめん  
**背景のスマホ画面**
- なまえ      エス・エヌ・エス      なまえ  
**名前: SNSの名前を**  
**本名にしてたら分かる**
- にんずう      かず  
**人数: おしぼり、グラスの数**
- ばしょ      かみ      みせ      なまえ  
**場所: 紙ナプキンの店の名前**  
**(GPS位置情報)**
- ねん      た      じかんたい  
**年れい: 食べている時間帯で**  
**大まかに予想できる**



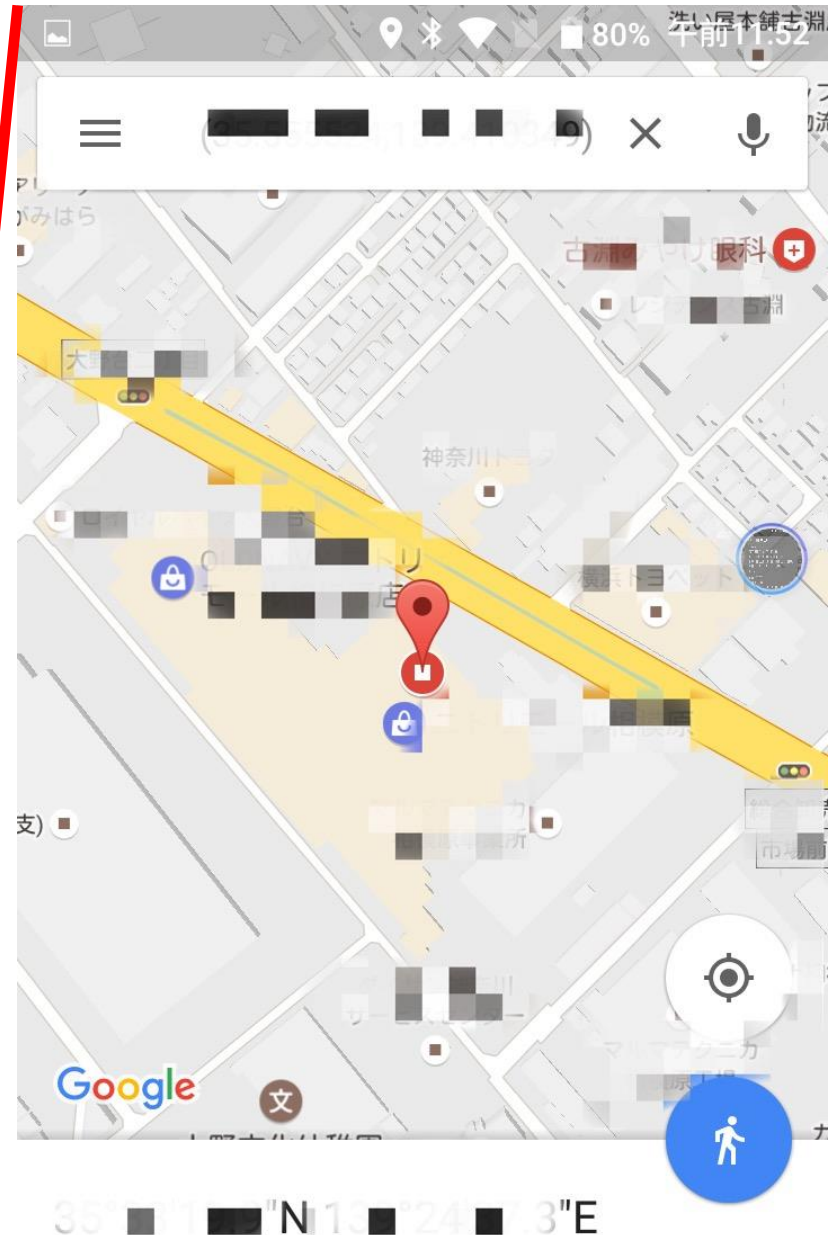
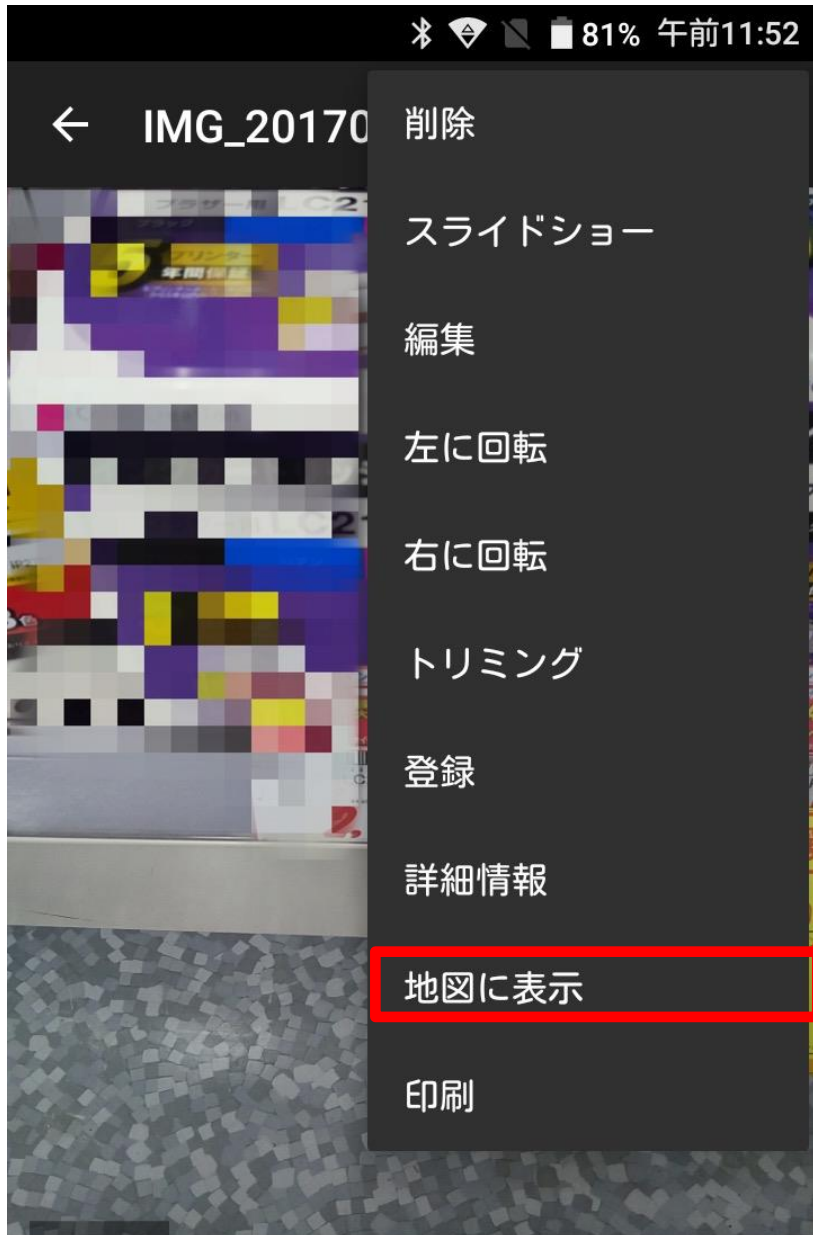
# 写真の位置情報



# 写真の位置情報

しゃしん

いちじょうほう





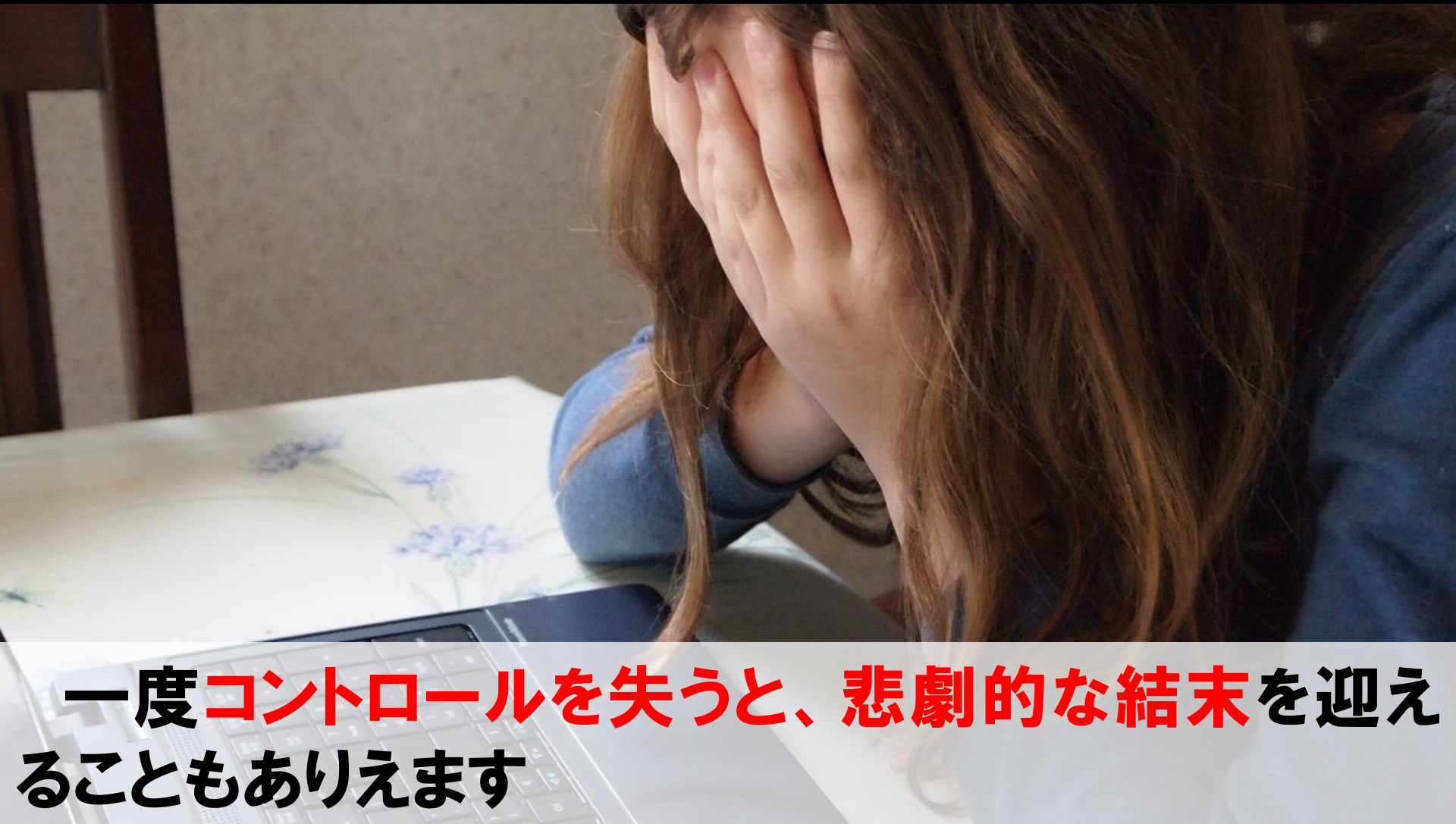
そのほかにも・・・

写っている**建物や風景、看板等**  
でも**場所が特定**されます





インターネット、SNSでの情報発信では、発信する情報を自らコントロールする必要がありますが、得てして情報は一人歩きしがちなものです



一度コントロールを失うと、悲劇的な結末を迎えることもありえます





# サイバー空間の護身術 (サイバー犯罪に遭わないための勘所)



# 被害のきっかけは「偽～」

- サイバー犯罪、サイバー攻撃で使われる手口では、「偽～」が使われています
  - 取引先を装った偽メールを使う標的型メール攻撃により機密情報を搾取される
  - 検索してたどり着いた偽ショッピングサイトで買い物をしてしまい詐欺の被害に遭う
  - 宅配業者、通信事業者を装った偽SMSから不正アプリをインストールしてしまう
  - フリマアプリ運営会社等を装った偽メールに誘導されてID・パスワードを取られる
  - いろいろなサイトを見ていたら、突然、ウイルス感染したという偽警告がでる

など・・・





# 被害のきっかけは「偽～」

FACT?

FAKE?

FACT?

FAKE?



「本物」、**偽物**を見極める  
「勘所」を抑えておきましょう！

# 偽サイト、偽メールに騙されない ための勘どころ



## ✓ メールアドレス、URLはおかしくないか？

- 送信元メールアドレス、URLは普段どおりか？

本物：～co**m**pany.co.jp ⇔ 偽物：～co**rn**pany.co.jp

- 見慣れないドメインを使ってないか？

「～.co.jp.～.xyz/～」などの紛らわしいものもある

**スマホは画面が狭く、見づらいので特に注意！**

## ✓ 違和感を感じるところがないか？

- 機会翻訳の様な片言の日本語がないか？
- 言い回しや書式など普段と違うところがないか？



# キツカケはメール！！



- サイバー犯罪、サイバー攻撃の切っ掛けとなるのはメール！！
- 英文で添付ファイルが付いている怪しいメールではなく、よくある怪しくないメールが危ない！
- 少しでも違和感があれば確認する、周り(同僚、上司等)に相談、報告する、検索を試してみる

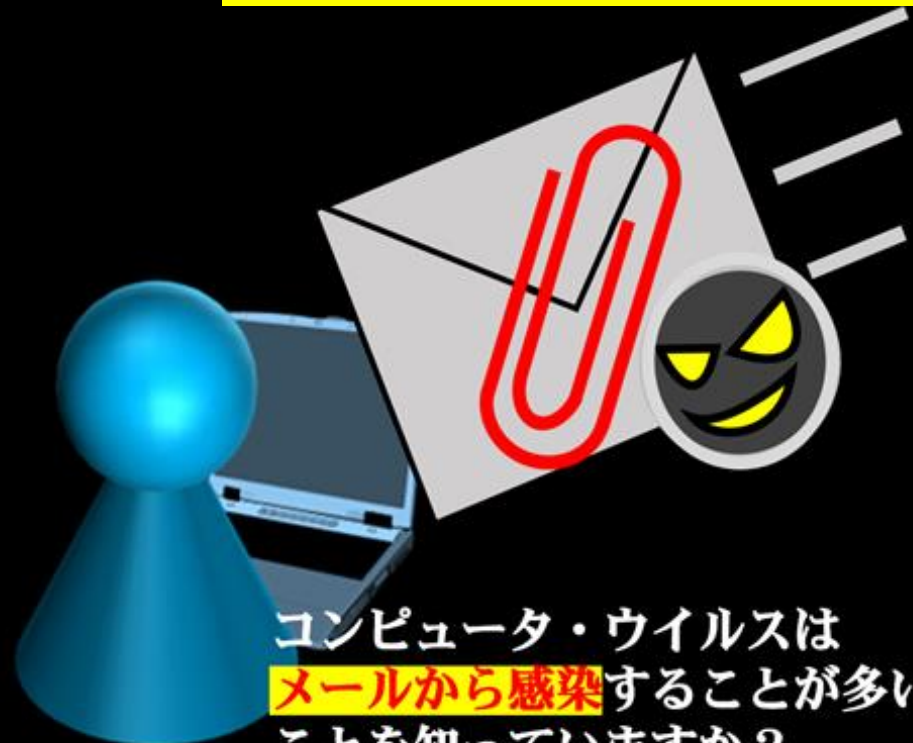


メールに気を付けるという当たり前のことを徹底することで被害を防げることが多いことを知っておきましょう！！

そのメール

開く前に、まず

確かめる。



コンピュータ・ウイルスは  
メールから感染することが多い  
ことを知っていますか？



# フィッシング対策の勘どころ

- 普段から使っているサイトやサービス提供会社、有名な企業等からのメールでも・・・
  - ✓ メールやSMSに記載されたURLを安易にタップ(クリック)しない
  - ✓ 送信元のメールアドレスが普段のメールと同じかどうか確認する
  - ✓ メールの内容、書式、文章等に普段と違う、違和感がないか確認する
- 日頃から習慣づけていただきたいこと
  - ✓ サイトやサービスには、ブラウザのブックマーク等からアクセス、アプリがあればアプリを使う
  - ✓ アプリがある場合には、パスワード設定やカード情報の入力はアプリから行う



# 「ウイルス」に感染したという偽警告に注意!



- ウェブサイト閲覧中に、突然、「**あなたのコンピュータでウイルスが見つかりました**」などと警告画面が表示され、警告音が鳴り、サポートセンターへ電話を掛けるよう指示されたら、それ「**サポート詐欺**」です!!
- 電話をするとコンビニでプリペイドカードを買ってサポート費用を払うよう指示されます







**コンビニで  
「カードを買って」は  
サポート詐欺！**

# テレワーク Telework のサイバーセキュリティ対策



## 6つのポイント

- 1 複雑なパスワードや多要素認証を利用する
- 2 端末や機器のアップデートを行う
- 3 業務を装うメールや不審なメールに注意する
- 4 通信の盗聴などに注意する
- 5 端末の盗難、紛失に注意する
- 6 周囲や利用環境に注意する

会社や組織のセキュリティポリシー  
運用ルールに従いましょう。

# サイバーセキュリティ啓発動画

YouTube  で配信中



テーマ「テレワークのサイバーセキュリティ対策」

<https://youtu.be/yVJfuMR1hNo>

Check



会社で役立つサイバーセキュリティ対策について、サイバーセキュリティの専門家等がわかりやすく解説します。





# 日頃からの情報収集

- 日々、巧妙化、複雑化するサイバー犯罪、サイバー攻撃に対応していくためには、日頃からの情報収集が不可欠
- 手口を知っているか知らないかが、被害に遭うか遭わないかの分かれ目
- 警察をはじめとしたサイバーセキュリティ関係機関のホームページやSNSなどで確認
- インターネットのニュースサイト等でも情報収集



# サイバー社会で必要な3つの力



**判断力**  
(考える力)

ネットの情報の正否、危険性の有無、  
行動の善悪を見極める力が必要

**自制力**  
(がまん  
する力)

興味本位や好奇心、軽い気持ちで  
行ったことが思わぬ犯罪やトラブル  
になることがあるため、  
誘惑に負けない、  
周りに流されない力が必要

**責任力**

ネット社会は自己責任が原則、自分  
の行動に責任が取れる力が必要



サイバーセキュリティは、  
**知識** よりも **意識**  
が**大切**です

「サイバーセキュリティは技術的に難しいからわからない」と思われがちですが、  
当たりまえと思える対策等を確実に行うことで多くの被害は防げます。まずは意  
識を高め、そのうえで技術的な知識も身に付けると万全です。